



11がつえんだより

令和5年10月31日発行
社会福祉法人 秋田県民生協会
鷹巣中央保育園 TEL62-2630 FAX67-6160
保育園メール: chuhoiken@aki-minsei.jp

保育目標 「わくわく きらきら」～未来を創り出そう！光り輝くつぼみたち～

「自分の子どもには幸せに生きてほしい。そのためには親にできることは何でもしてあげたい。」

親なら誰しもがもつ親心だと思います。しかし、「子どもは自ら育つ力をもって生まれていく」と言われます。子どもは何を与えられるかによって育ち方が決まるわけではなく、それぞれ自分なりの力をもって、その力が上手く伸ばされるかどうかによって育ち方が変わるそうです。そして、その子なりの力が最も表れるのが「遊んでいる時間」です。

遊んでいる時、子どもは思いのままに行動し、熱中しています。走り回る子、地面をじっと見つめている子、パズルを延々と解いている子…いろいろな遊びがありますが、どの子どもも自分本来の姿を最大限発揮しています。自分自身の時間だからこそ、遊んでいて楽しいのです。

つまり、「遊び」に注目すれば、我が子の得意を見つけてあげられます。親子で一緒に遊べば、我が子の得意を発見し、一層伸ばしてあげられます。

とは言っても、仕事が終わって帰ったらご飯支度…ご飯食べたらお風呂入れなきゃ…歯みがきして寝かしつけ…と慌ただしく1日が過ぎ、ゆっくり遊んであげる時間なんてほぼありませんよね。じっくりといろいろな遊びを一緒に楽しむのは、お休みの日しかありません。

平日の忙しい時でも私は、5分間程度の「じゃれつき遊び」をおすすめします。たった5分でもじゃれついて遊ぶことは脳の前頭葉(感情や思考を担う部位)を刺激するそうです。道具は一切いりません。ちょこちょこ合ったりひこうきや高い高いをしたり。年長さんでもまだまだ必要なことです。たくさんギュー♡してあげてください。

また、何かを描いたり作ったりして「見て見て～」と言われたら、「すごいね～」「じょうずだね～」などちゃんと言葉にして認めてあげてほしいと思います。

その他にも「ケガしてほしくない」「他の人に迷惑をかけてほしくない」などと考えると、どうしても「ダメよ」と言ってしまいがちですが、口や手を出したくなる気持ちを静めて見守ることも必要です。「認める」「見守る」ことがとても大事です。

私たち保育士は、あれができたから良い子、これをしないから良くない子といった「良い・悪い」を評価することはありません。できないことができるようになるために保育園はあります。子どものあるがままの存在を認め、「そんな成長をするんだ～」「そんなことができるようになったんだ～」と温かく見守ることを意識して日々の保育をしています。

子育ては難しく、思うようにいかないことが多々あります。そんな時はぜひ遊びの中から我が子の得意を見つけて、たくさん褒めて認めてあげてください。また悩むことがあった時は、些細な事でも構いませんので何でも相談してください。一緒に考えていきましょう。

保育士(養護班長) 長谷川 朝子

新しいお友達が増えます
 ちゃうりっぶくみ たんぼほくみ ひまわりくみ
 (11月1日入園) 宜しくお開いします

11月の行事予定

11月8日(水)	英語活動⑩(4・5歳児)
10日(金)	鷹小1年生との交流(ゆり組)
17日(金)	誕生会・勤労感謝訪問
21日(火)	避難訓練

10月の行事の様子

ハロウィンパレード



今年は室内でのパレードとなりましたが、各クラスとてもかわいい衣装で表現する楽しさを感じることができたと思います。お忙しい中、ご参観に来ていただきありがとうございました。次は発表会での子どもたちの姿を楽しみにしてくださいね。

11月生まれのお友達

- 1歳にひまき
- 2歳にひまき
- 3歳にひまき
- 4歳にひまき
- 5歳にひまき
- 6歳にひまき

お知らせ(行事の内容等)

11月10日 鷹巣小学校1年生との交流(年長さんようごと)
ゆり組が鷹巣小学校で1年生と交流します。去年の年長さんたちとの久しぶりの再会です。

11月17日 勤労感謝訪問(ばら・ひまわり組)
ハロウィンパレードのプレゼントのお返しと普段お仕事頑張ってもらっているお礼を兼ねて感謝状を持って訪問します。

森の教室

森の教室で植えたどんぐりはゆり組のテラスで育てています。



焼き芋パーティー

お芋ホクホク♡食欲の秋ですね。

